

## 保証書

このたびは警報器をお取り付けいただき、誠にありがとうございます。お取り付けいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。

商品名  
品名

複合型都市ガス警報器 CA-W4	火災(熱式)・都市ガス警報器 CF-W5	火災(煙式)・都市ガス警報器 CF-W6
---------------------	-------------------------	-------------------------

### 1. お客さま名

おなまえ	さま	お取り付け年月	年	月
おところ				

### 2. 販売店

店名	TEL
住所	

### 3. 有効期限

警報器本体の有効期限はお取り付け後、年間です。有効期限後の性能保証および、点検・取り替えはできません。有効期限後はぜひ新しいものとお取り替えください。

(有効期限は、機器本体ラベルに記載しておりますので、ご確認ください。ラベルの有効期限表示は西暦と月で記入されています。この有効期限が保証期間になります。)

### 無償点検等の実施

①取扱説明書に基づいた使用状態で誤作動等の原因が不明な場合、②取扱説明書に基づいた使用状態で故障した場合、③火災・天災・異常電圧・異常温度等の不可抗力による故障等、④本製品のお買上げ販売店もしくは当社が指定した取付業者以外で取付けられた場合の故障等、⑤当社の供給するガス以外に使用した場合の故障等、⑥取付位置の移動、落下、衝撃等による故障等、⑦お買上げ後に分解、改造等が行われた場合の故障等、⑧本証書のご提示がない場合。

なお、無償点検・無償取替えをご希望される際は、お買上げの販売店もしくは最寄りの当社営業所へご連絡ください。

### 保証の適用除外

本製品は、保証期間内であっても、つぎの場合、点検または取替えは有料となります。

- ①本製品に異常が認められない場合。
- ②取扱説明書に基づかないで使用して生じた故障等。
- ③火災・天災・異常電圧・異常温度等の不可抗力による故障等。
- ④本製品のお買上げ販売店もしくは当社が指定した取付業者以外で取付けられた場合の故障等。
- ⑤当社の供給するガス以外に使用した場合の故障等。
- ⑥取付位置の移動、落下、衝撃等による故障等。
- ⑦お買上げ後に分解、改造等が行われた場合の故障等。
- ⑧本証書のご提示がない場合。

### 〈ご注意〉

本証書によって、お客さまの民法上の権利を制限するものではありません。

本証書の“お取り付け年月”“販売店”欄に記入のないものは無効ですから必ずご確認ください。

保証履行者 東邦ガス株式会社  
〒456-8511  
名古屋市熱田区桜田町19番18号  
保証責任者 新コスモス電機株式会社  
〒532-0036  
大阪市淀川区三津屋中2-5-4

空気より軽い12A、13Aガス用

## 取扱説明書

保証書付

このたびは、ガス警報器をお取り付けいただき、ありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

なお、万一本書を紛失されたときは、販売店または最寄りの東邦ガス営業所にお問い合わせください。

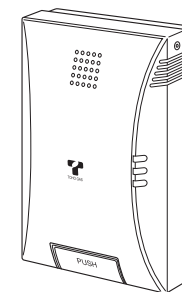
家庭用・業務用兼用

## 複合型都市ガス警報器

不完全燃焼警報機能付

品名 **CA-W4** 型式名 **XW-103G**

財日本ガス機器検査協会検査合格品



家庭用

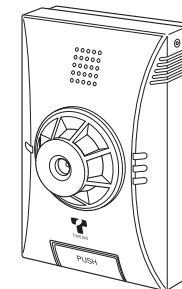
## 火災(熱式)・都市ガス警報器

不完全燃焼警報機能付

品名 **CF-W5** 型式名 **XW-103GK-1**

財日本ガス機器検査協会検査合格品

日本消防検定協会鑑定合格品



家庭用

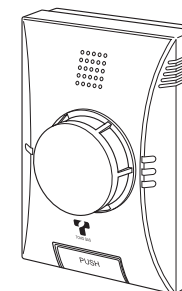
## 火災(煙式)・都市ガス警報器

不完全燃焼警報機能付

品名 **CF-W6** 型式名 **XW-103S-1**

財日本ガス機器検査協会検査合格品

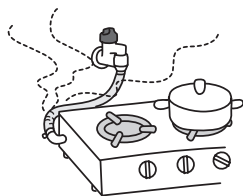
日本消防検定協会鑑定合格品



## 警報器の機能について

### ■ ガスもれ警報機能・不完全燃焼警報機能

警報器周囲の都市ガスや一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。



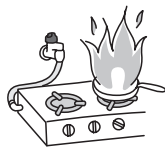
#### 《お断わり》

- ガス検知部に都市ガスや一酸化炭素が到達しないときは、警報機能が働きません。
- ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではありません。  
ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取付場所近くでのガスもれや一酸化炭素には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスもれや一酸化炭素には警報を発しないことがあります。

### ■ 火災警報機能

#### CF-W5

火災などにより、警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以上になると、それを感知して警報を発します。



#### CF-W6

火災などにより、警報器周囲の煙が一定濃度以上になると、それを感知して警報を発します。



#### 《お断わり》

#### CF-W5

- 換気扇などにより熱気が吸引され、熱感知部の温度が上昇しないときは、警報機能が働きません。

#### CF-W6

- 換気扇などにより煙が吸引され、煙感知部の煙が一定濃度以上にならないときは、警報機能が働きません。

#### CF-W5 CF-W6

- 火災の発生を未然に防止する装置ではありません。  
火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 警報器を取り付けていない部屋は、火災の監視ができません。

## もくじ

### はじめに



安全上のご注意	3
各部のなまえとはたらき	6
警報器のお知らせ機能について	9

### 警報器が 作動したら



1 『ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください』 CF-W5 CF-W6と鳴ったときの処置のしかた	11
2 赤ランプが点滅しているときの処置のしかた	13
3 黄ランプが点滅しているときの処置のしかた	14
4 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』 と鳴ったときの処置のしかた	15
5 『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』 と鳴ったときの処置のしかた	17
6 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』と ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』 が交互に鳴ったときの処置のしかた	19
7 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた	21

### 取り扱い かた



お手入れのしかた	23
警報器の取り外し・取り付けかた	25
警報音・ランプ表示の確認のしかた	26
噴霧式殺虫剤を使用するときは	27

### 困った ときは



故障かな?と思ったら	31
仕様	32
アフターサービスについて	33

### 取付位置の確認

33



# 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

**危険** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

**警告** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

**注意** 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

## 絵表示の内容

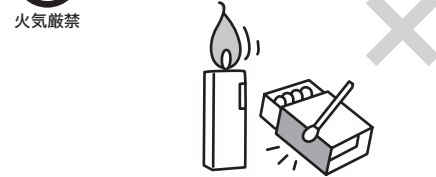
- 「一般的な禁止」事項を示しています。
- 「火気厳禁」事項を示しています。
- 「分解禁止」事項を示しています。
- 「接触禁止」事項を示しています。
- 「ぬれ手禁止」事項を示しています。
- 「水ぬれ禁止」事項を示しています。
- 「必ず行う」事項を示しています。

## 危険

ガスもれの警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。

爆発の恐れがあります。

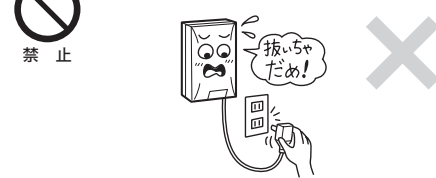
マッチやライターなど、火気を使わない。



換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。



電源プラグを抜かない。



部屋の外から、すぐに入室しない。



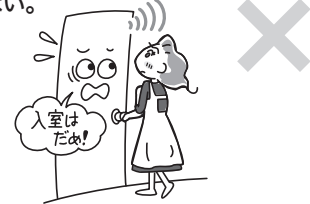
不完全燃焼の警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。

一酸化炭素濃度が上昇し、短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

警報音の鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止める。



部屋の外にいるときは、すぐに入室しない。



火災の警報音が鳴り、消火が不可能なときは、避難してください。



## 警告

分解や改造はしないでください。故障の原因となります。

衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

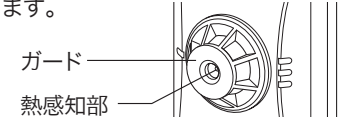


接触禁止

CF-W5

ガードの中にある熱感知部には触らないでください。

火災を感知しなくなる恐れがあります。



必ず行う

常に通電されていること（緑ランプ点灯）を確認してください。

火災、ガスもれ、不完全燃焼が発生しても、警報を発しません。



禁止

警報器をお手入れするとき以外は、電源プラグを抜かないでください。

火災、ガスもれ、不完全燃焼が発生しても、警報を発しません。

警報器以外の電気製品を同時に使用するときは、警報器の電源プラグに付属の予備コンセントを使用してください。



必ず行う

噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。

(P.27 ~ P.30参照)

- 警報器をポリ袋などで覆う。
- 噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除く。

誤作動の原因となります。



必ず行う

電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭いてください。

火災の原因となります。



必ず行う

警報器の電源プラグ・予備コンセントに接続する他の電気製品の電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

感電・ショート・発煙・発火や、電源プラグ部分の過熱による焼損の恐れがあります。



## 安全上のご注意

### 警告

- 禁止** 電源コードにステッplerや釘などを打たないでください。  
火災の原因となります。

### 注意

- 禁止** 取付位置を移動させないでください。  
警報の遅れの原因となります。  
取付位置を変える必要が生じたときは、販売店または最寄りの東邦ガス営業所にご相談ください。

- 禁止** 警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。  
警報の遅れの原因となります。

- ぬれ手禁止** ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、予備コンセントを触ったりしないでください。  
感電する恐れがあります。

- 必ず行う** 設置後、5年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。  
正常に作動しない恐れがあります。  
有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。

- 禁止** 警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。  
ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。  
警報器から距離を離してお使いください。

- 禁止** 引きひもを引っ張るときは、強く引っ張らないでください。  
ひも切れや警報器が落下してけがをする恐れがあります。

- 必ず行う** 警報器をお手入れするときは、必ず警報器の電源プラグを抜いてください。  
感電やけがの原因となります。

- 必ず行う** 警報器の取り外し・取り付けを行うときや、警報器をポリ袋で覆うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。  
転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。

- 水ぬれ禁止** 警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。  
ショートや感電の恐れがあります。

- 電源プラグに付属の予備コンセントを使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。  
火災・感電・電源プラグ破損の恐れがあります。

- 必ず行う** 消費電力が1490W以下の機器を接続する。

- 必ず行う** 接続する他の電気製品は、必ず電源スイッチを切ってから電源プラグの抜き差しを行う。

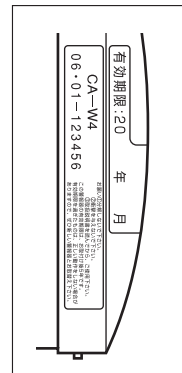
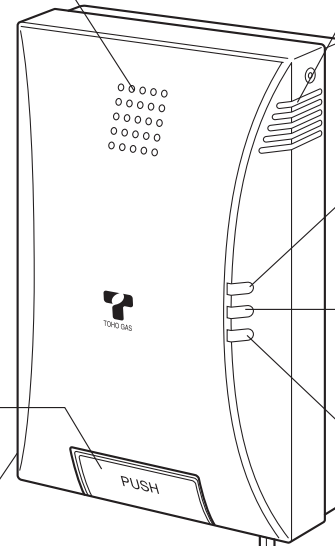
- 禁止** 警報器の電源プラグに大きな力をかけない。



## 各部のなまえとはたらき

### 〈CA-W4〉

- 警報スピーカー**  
都市ガス、不完全燃焼ガスを検知すると、音声合成音\*が鳴ります。  
\*音声合成音は、音声設定とブザー設定の選択ができます。初期設定は音声になっていますので、ブザー設定を希望される場合は、東邦ガス販売員にお申し付けください。
- ガス検知部**  
都市ガスおよび不完全燃焼ガスを検知します。
- コード収納カバー**
- 赤(ガスもれ警報)ランプ**  
都市ガスを検知すると点滅または点灯します。
- 黄(不完全燃焼警報)ランプ**  
不完全燃焼ガスを検知すると点滅または点灯します。
- 緑(電源)ランプ**  
通常は点灯しています。
- 警報音声確認ボタン**
- 有効期限ラベル**
- 電源コード**
- 電源プラグ**
- 予備コンセント**  
消費電力が1490W以下の機器を接続できます。







## 各部のなまえとはたらき

## 〈CF-W5〉

## ●警報スピーカー

都市ガス、不完全燃焼ガスを検知、または火災による熱を感知すると、音声合成音\*が鳴ります。

\*音声合成音は、音声設定とブザー設定の選択ができます。初期設定は音声になっていますので、ブザー設定を希望される場合は、東邦ガス販売員にお申し付けください。

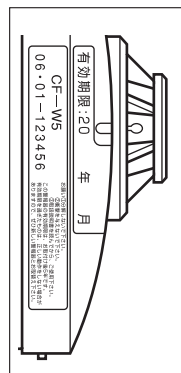
## ●赤(火災警報)ランプ

火災による熱を感知すると点灯します。

## ●熱感知部

熱を感知します。

## ●有効期限ラベル



## ●電源コード

## ●電源プラグ

## ●ガス検知部

都市ガスおよび不完全燃焼ガスを検知します。

## ●コード収納カバー

## ●赤(ガスもれ警報)ランプ

都市ガスを検知すると点滅または点灯します。

## ●黄(不完全燃焼警報)ランプ

不完全燃焼ガスを検知すると点滅または点灯します。

## ●緑(電源)ランプ

通常は点灯しています。

## ●ガード

## ●警報音声確認ボタン

## ●予備コンセント

消費電力が1490W以下の機器を接続できます。

## 〈CF-W6〉

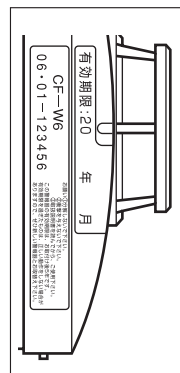
## ●警報スピーカー

都市ガス、不完全燃焼ガスを検知、または火災による煙を感知すると、音声合成音\*が鳴ります。

## ●赤(火災警報)ランプ

火災による煙を感知すると点灯します。

## ●有効期限ラベル



## ●電源コード

## ●電源プラグ

## ●ガス検知部

都市ガスおよび不完全燃焼ガスを検知します。

## ●コード収納カバー

## ●赤(ガスもれ警報)ランプ

都市ガスを検知すると点滅または点灯します。

## ●黄(不完全燃焼警報)ランプ

不完全燃焼ガスを検知すると点滅または点灯します。

## ●緑(電源)ランプ

通常は点灯しています。

## ●煙感知部

煙を感知します。

## ●警報音声確認ボタン

## ●予備コンセント

消費電力が1490W以下の機器を接続できます。



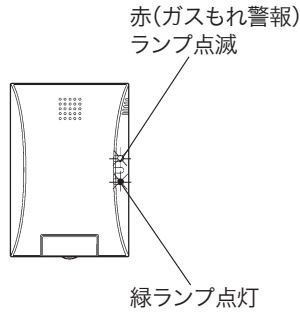
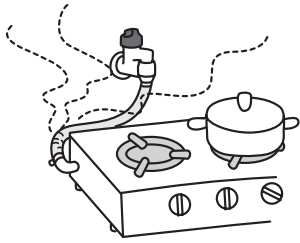
# 警報器のお知らせ機能について

## 都市ガスがもれたときは

警報器周囲の都市ガスが規定濃度以上になると作動します。低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。

### 注意報

P.13参照

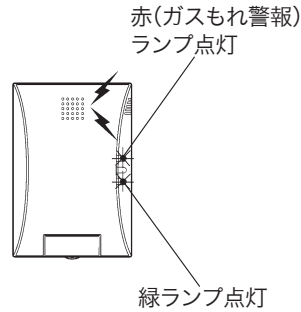


### 警報

P.15～P.16参照

ウーウーピッピッピッピッ  
ガスがもれていませんか

ブザー設定\*: ウーウーピッピッピッピッ

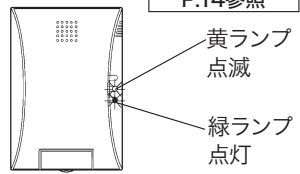
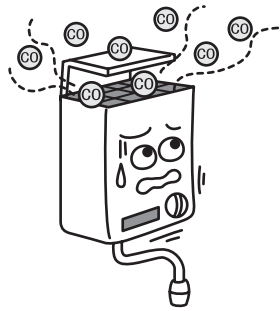


## ガス機器の不完全燃焼が発生したときは

警報器周囲の一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると作動します。低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。

### 注意報

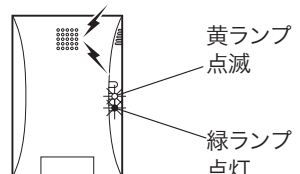
P.14参照



約5分後

ウーウーピッポッピッポッ  
空気が汚れて危険です  
窓を開けて換気してください

ブザー設定\*: ウーウーピッポッピッポッ

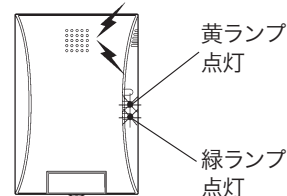


### 警報

P.17～P.18参照

ウーウーピッポッピッポッ  
空気が汚れて危険です  
窓を開けて換気してください

ブザー設定\*: ウーウーピッポッピッポッ



## 都市ガスのもれとガス機器の不完全燃焼が同時に発生したときは

P.19～P.20参照

警報器周囲の都市ガスと一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると作動します。

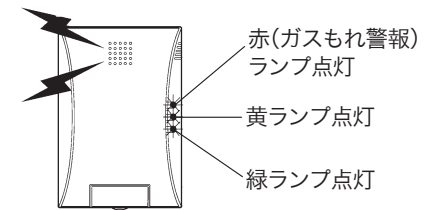
ウーウーピッピッピッピッ  
ガスがもれていませんか

ブザー設定\*: ウーウーピッピッピッピッ

ウーウーピッポッピッポッ  
空気が汚れて危険です  
窓を開けて換気してください

ブザー設定\*: ウーウーピッポッピッポッ

交互に鳴る



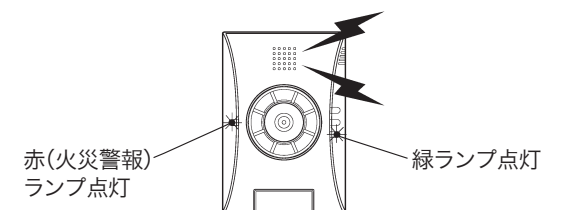
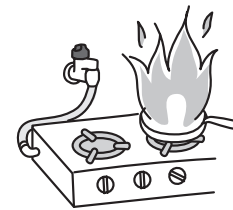
## CF-W5 火災による熱が発生したときは

P.11～P.12参照

警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以上になると作動します。

ウーウーカンカンカン  
火災警報器が作動しました  
確認してください

ブザー設定\*: ウーウーカンカンカン

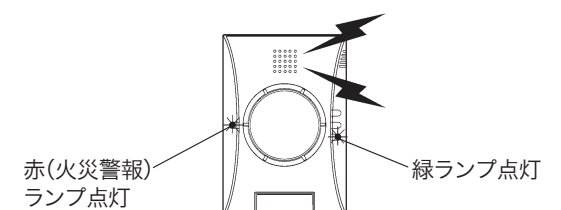
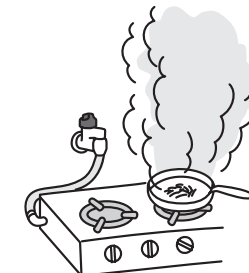


## CF-W6 火災による煙が発生したときは

P.11～P.12参照

警報器周囲の煙が一定濃度以上になると作動します。

ウーウーカンカンカン  
火災警報器が作動しました  
確認してください





# 1 『ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください』 CF-W5 CF-W6

ブザー設定\*：ウーウーカンカンカン

## と鳴ったときの処置のしかた

【赤(火災警報)ランプが点灯】

警報器が作動したら

### ⚠ 危険

警報音が鳴り、  
消火が不可能なときは、  
避難する。



必ず行う



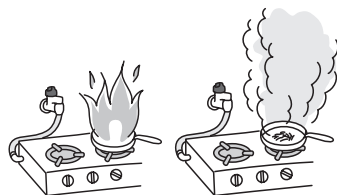
### 《お断わり》

火災警報を発しているときは、火災警報の音声が優先され、ガスもれおよび不完全燃焼警報は発しません。

### 《火災以外の熱などで 火災警報を発しているとき》

赤(ガスもれ警報)ランプ・黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅または点灯しているときは、P.13～P.20の処置をしてください。

## 1 火元の確認をする。

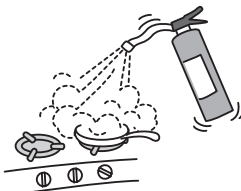


## 2 消火手段をとる。

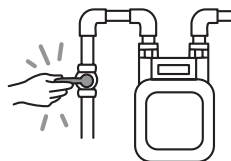
119番への通報



初期消火



天ぷら油から炎が出ているときは、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。



CF-W5

警報器周囲の温度が規定温度(約65℃)以下になると、警報音が鳴りやみ、赤(火災警報)ランプが消灯します。

CF-W6

警報器周囲の煙が一定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤(火災警報)ランプが消灯します。

### 《相互連動機能について》 CF-W5 CF-W6

●本警報器が火災警報を発したとき、連動接続された他の火災警報器も警報音を発します。

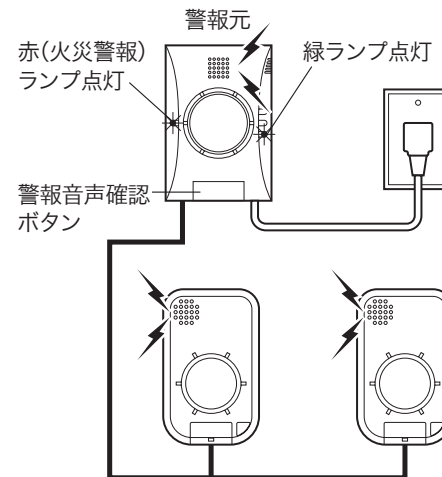
CF-W6

本警報器の警報音声確認ボタンを押すと、警報音は鳴りやみます。同時に、連動接続された火災警報器の警報音も鳴りやみます。

※警報元の警報器周囲の煙が一定濃度以下になっていない場合は、5分後に再び火災警報を発します。

### ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください

ブザー設定\*：ウーウーカンカンカン



●連動接続された他の火災警報器が火災警報を発したとき、本警報器では赤(火災警報)ランプが点滅し、警報音が鳴ります。

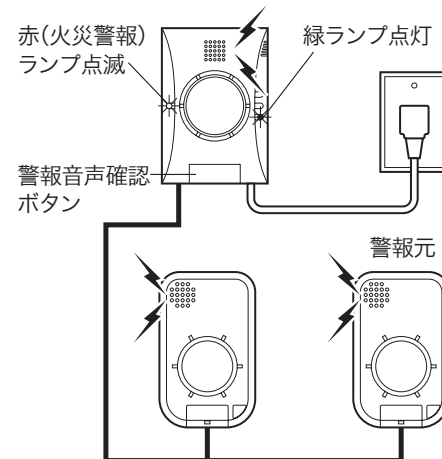
本警報器の警報音声確認ボタンを押すと、警報音は鳴りやみます。

また、警報元の警報音声停止機能のボタンを押すと、本警報器の警報音は鳴りやみ、赤(火災警報)ランプは消灯します。

※本警報器は、5分後に警報元が警報し続けている場合、再び火災警報を発します。

### ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください

ブザー設定\*：ウーウー



### おねがい

連動接続された他の火災警報器は、機種により連動時の動作は異なります。必ず、接続する火災警報器の取扱説明書をお読みください。

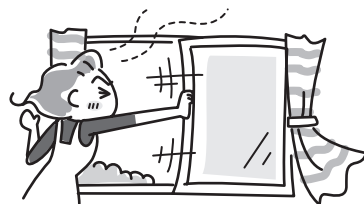
警報器が作動したら



## 2 赤(ガスもれ警報)ランプ が点滅しているときの処置のしかた

### 1 ドアや窓を開けて換気する。

しばらく換気続けると、ランプは消灯します。



### 2 原因を確認する。

もれた都市ガス濃度がうすい場合に点滅します。  
室内の空気の汚れにも反応することがあります。  
(P.22参照)



## 3 黄(不完全燃焼警報)ランプ が点滅しているときの処置のしかた

### 1 ドアや窓を開けて換気する。

しばらく換気続けると、ランプは消灯します。



### 2 原因を確認する。

一酸化炭素(CO)濃度がうすい場合に点滅します。  
室内の空気の汚れにも反応することがあります。  
(P.22参照)





# 4 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』

ブザー設定\* : ウーウーピッピッピッピッ

## と鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガスもれ警報)ランプが点灯】

### 警報音の鳴っている部屋にいるときは

#### ⚠ 危険

警報音の鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。爆発の恐れがあります。

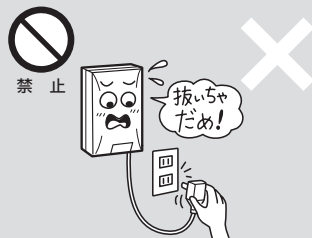
マッチやライターなど、火気を使わない。



換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。



電源プラグを抜かない。



#### 1 ドアや窓を開けて換気する。



#### 2 ガス栓や器具栓を閉める。



#### 3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。 【赤(ガスもれ警報)ランプ消灯】



#### 4 ガスもれの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



### 部屋の外から警報音に気づいたときは

#### ⚠ 危険

警報音の鳴っている間は、**部屋の外から、すぐに入室しない。**爆発の恐れがあります。

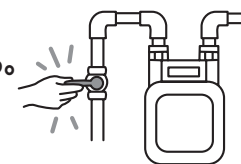


#### 1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。



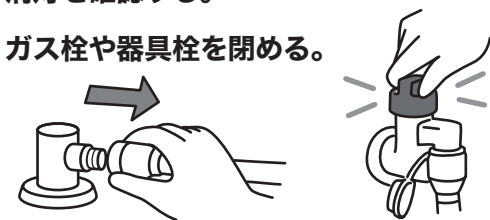
#### 2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。



#### 3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。

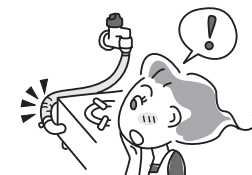
#### 4 部屋に入り、赤(ガスもれ警報)ランプの消灯を確認する。

#### 5 ガス栓や器具栓を閉める。



#### 6 ガスもれの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



### 処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

最寄りの東邦ガスへ連絡する。

#### おねがい

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。

東邦ガス





# 5 『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』

ブザー設定\*: ウーウーピッポッピッポッ

と鳴ったときの処置のしかた

【黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅または点灯】

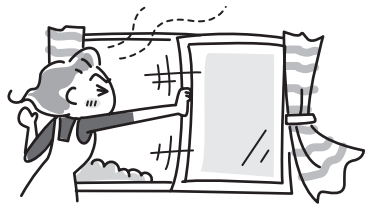
## 警報音の鳴っている部屋にいるときは

### ⚠ 危険

警報音が鳴ったら、  
すぐに換気し、  
使用中のガス機器を  
止める。

一酸化炭素 (CO) 濃度が上昇し、  
短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

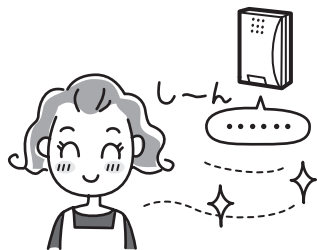
1 ドアや窓を開けて換気する。



2 ガス機器の使用を中止し、  
ガス栓や器具栓を閉める。



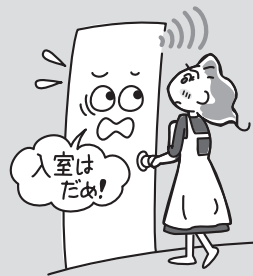
3 一酸化炭素(CO)がなくなれば、  
警報音が鳴りやむ。  
【黄(不完全燃焼警報)ランプ消灯】



## 部屋の外から警報音に気づいたときは

### ⚠ 危険

警報音の鳴っている間は、  
部屋の外から、  
すぐに入室しない。  
一酸化炭素 (CO) 濃度が濃くなっていることがあり、  
短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

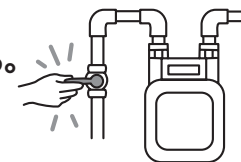


1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けられるときは、  
ドアや窓を開けて換気する。



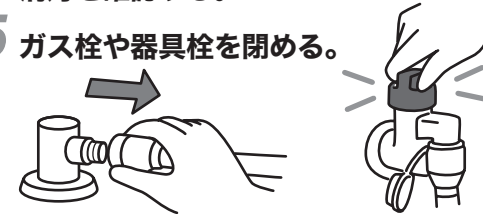
2 ガスメーター近くの  
メーターガス栓を閉める。



3 一酸化炭素(CO)がなくなれば、  
警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、黄(不完全燃焼警報)ランプの  
消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。



## 処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

最寄りの東邦ガスへ連絡する。



### おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。



# 6 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれて 『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて いませんか』と て危険です 窓を開けて換気してください』

ブザー設定\*：ウーウーピッピッピッピッ と ウーウーピッポッピッポッ

が交互に鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガスもれ警報)ランプと黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅または点灯】

## 警報音の鳴っている部屋にいるときは

### ⚠危険

警報音の鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。爆発や一酸化炭素中毒の恐れがあります。

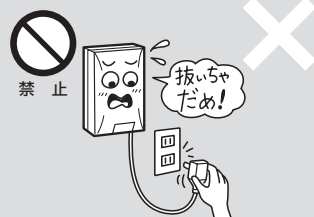
マッチやライターなど、火気を使わない。



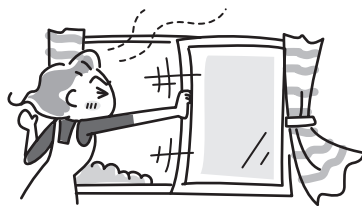
換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。



電源プラグを抜かない。



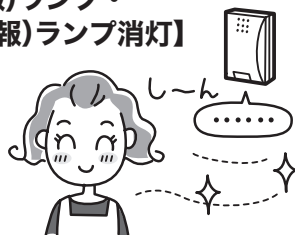
### 1 ドアや窓を開けて換気する。



### 2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉める。



### 3 ガスや一酸化炭素がなくなれば、警報音が鳴りやむ。 【赤(ガスもれ警報)ランプ・黄(不完全燃焼警報)ランプ消灯】



### 4 ガスもれや不完全燃焼ガスの原因を点検する。

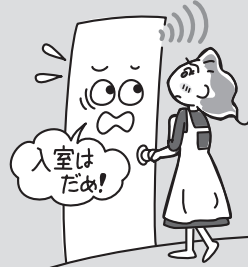
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



## 部屋の外から警報音に気づいたときは

### ⚠危険

警報音の鳴っている間は、**部屋の外から、すぐに入室しない。**爆発や一酸化炭素中毒の恐れがあります。



### 1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。



### 2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。



### 3 ガスや一酸化炭素がなくなれば、警報音が鳴りやむ。

### 4 部屋に入り、赤(ガスもれ警報)ランプ・黄(不完全燃焼警報)ランプの消灯を確認する。

### 5 ガス栓や器具栓を閉める。



### 6 ガスもれや不完全燃焼ガスの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

## 処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

### おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

最寄りの東邦ガスへ連絡する。

東邦ガス



\*ブザー設定は、CA-W4 CF-W5のみです。 20



## 7 異常がないのに 警報音が鳴ったり、 ランプが点滅した ときの処置のしかた

ガスもれや不完全燃焼ガス以外の空気の汚れで、赤（ガスもれ警報）ランプや黄（不完全燃焼警報）ランプが点滅したり、警報音が鳴ったときは

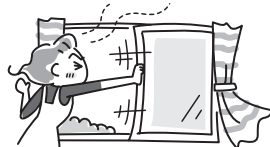
- 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。



- 2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まる。

火災以外の熱で火災警報音が鳴ったときは **CF-W5**

- 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。



- 2 警報器周囲の温度が規定温度（約65℃）以下になると、警報音が鳴りやむ。

火災以外の煙で火災警報音が鳴ったときは **CF-W6**

### （火災警報音を止めたいとき）

警報音声確認ボタンを押してください。引きひもがあるとき（P.26参照）は、引きひもを引っ張ってください。警報音が止まります。

※警報元の警報器周囲の煙が一定濃度以下になっていない場合は、5分後に再び火災警報を発します。

- 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。



- 2 警報器周囲の煙が一定濃度以下になると、警報音が鳴りやむ。

## 警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

### 〈ガスもれ・不完全燃焼警報〉

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 長い間閉め切っている部屋に設置していませんか。建材などから発生する成分の作用によって、警報音が鳴りやすくなることがあります。

### 〔CA-W4〕

- 換気扇を回さずに大鍋（業務用）で湯を沸かしていませんか。点火初期時に一酸化炭素が発生し、不完全燃焼警報を発することがあります。

### 〈火災警報〉

#### 〔CF-W5〕

- 調理中の熱がこもっていませんか。
- エアコンなどの空調機器の熱が直接警報器に当たっていませんか。

#### 〔CF-W6〕

- 湯気が直接かかっていませんか。



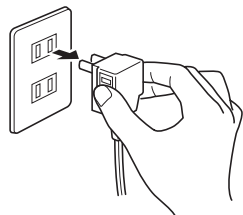


# お手入れのしかた

## 1 電源プラグをコンセントから抜く。

《お断わり》

外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器の電源プラグを抜くと、外部機器で警報音（故障表示）が鳴ることがあります。



## 2 警報器を取り外す。 (P.25参照)

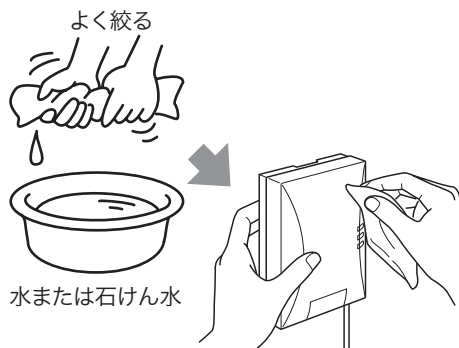
## 3 警報器および取付部付近の壁面の汚れをふき取る。

### ●警報器表面・壁面

布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。

### ●電源プラグ

乾いた布でふき取ってください。

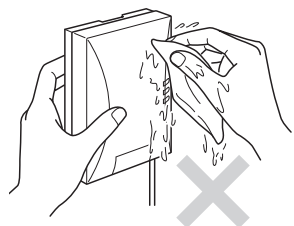


### おねがい

●お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。

●お手入れするときは、中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。

中性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく赤（ガスもれ警報）ランプが点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。



## 4 警報器を取り付ける。 (P.25参照)

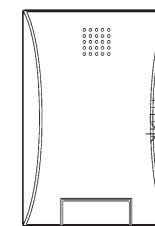
## 5 電源プラグをコンセントに差し込む。

### ①警報器の電源が入ります。

緑(電源)ランプが点滅します。

※赤(ガスもれ警報)ランプが点滅していることがありますが、しばらくすると消灯します。

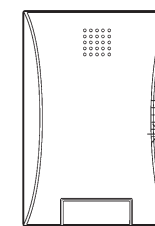
電源プラグを差し込む



緑ランプ点滅

②約30秒後、緑(電源)ランプが点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。

差し込みから約30秒後



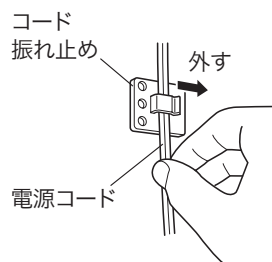
【監視状態】 緑ランプ点灯



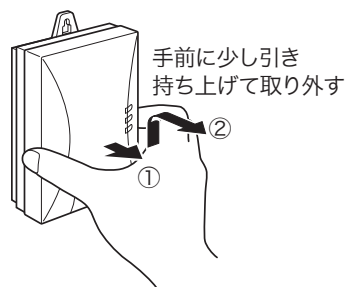
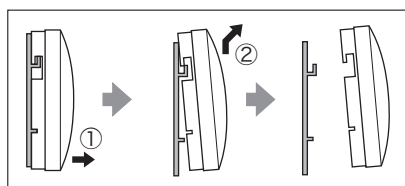
## 警報器の取り外し・取り付けかた

### 〈取り外しかた〉

- 1 電源コードをコード振れ止めから取り外す。

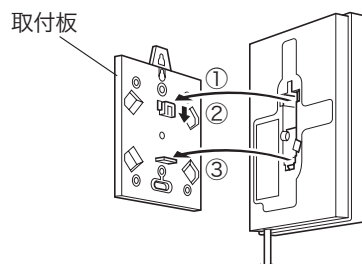
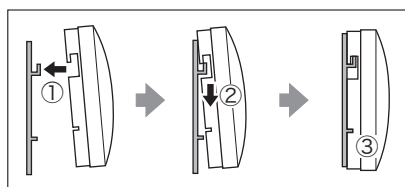


- 2 警報器を取付板から取り外す。



### 〈取り付けかた〉

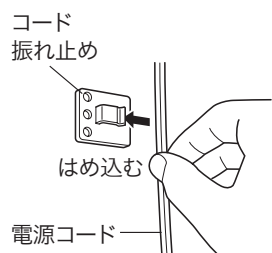
- 1 警報器を取付板に取り付ける。



- 2 電源コードをコード振れ止めに取り付ける。

#### 〈確認〉

警報器が確実に固定されていることを確認してください。

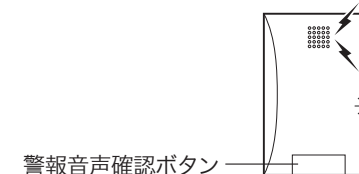


## 警報音・ランプ表示の確認のしかた

警報音声確認ボタンを押し、以下の動作を確認する。

※[CA-W4]は、1→3→4→5の動作になります。

※[CF-W6]は音声警報のみです。

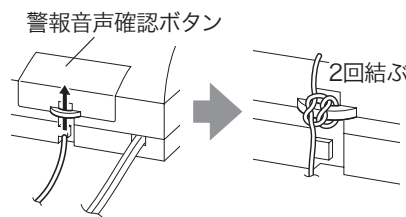


警報音		ランプ			
音声設定	ブザー設定	緑	黄	赤 (ガスもれ警報)	赤 (火災警報)
1 「ピッ」(開始音)	「ピッ」(開始音)	点灯			
2 「ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください」	「ウーウーカンカンカン」	点滅			点灯
3 「ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」	「ウーウーピッピッピッピッ」	点滅		点灯	
4 「ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	「ウーウーピッポッピッポッ」	点滅	点灯		
5 「ピー」(終了音)	「ピー」(終了音)	点灯			

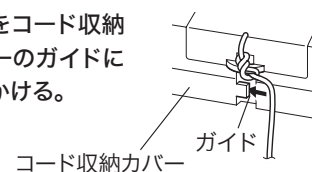
### 〈引きひもの取り付け〉

警報器に引きひもを取り付け、警報音声確認ボタンを作動させることができます。  
※ひも・つまみは市販品をご用意ください。

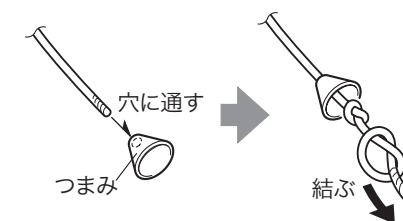
- ① ひもを警報音声確認ボタンの穴に通し、2回結ぶ。



- ② ひもをコード収納カバーのガイドに引っかける。



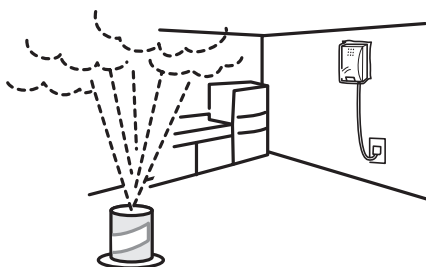
- ③ ひもを適当な長さで切り、先端につまみを取り付ける。



- ④ ひもを引き、スイッチの作動を確認する。(上記参照)



# 噴霧式殺虫剤を使用するときは



## ⚠ 警告

噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。  
警報器が作動しません。

電源プラグを抜かないでください。

電源プラグを抜き、警報器をポリ袋で覆わずに噴霧式殺虫剤を使用すると、噴霧後に再び電源プラグを差し込んだときに警報音が鳴ることがあります。

また、外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器の電源プラグを抜くと、外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。

## ⚠ 注意

ポリ袋の取り付け・取り外しや警報器の壁面からの取り外し・取り付けは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台を使って、十分に注意して行ってください。  
転落、転倒、落下の原因になります。

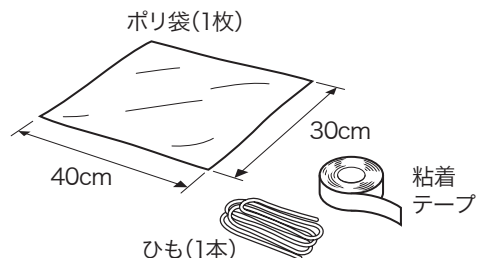
## 1. 警報器をポリ袋で覆う

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

### 警報器を壁面から取り外して安定した場所に置けるとき

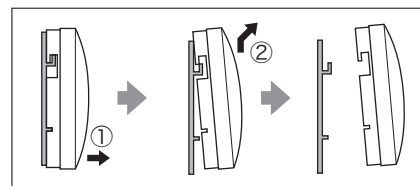
#### 〈準備するもの〉

- ポリ袋(30cm×40cm・1枚)  
ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)  
※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- ひも(1本)
- 粘着テープ

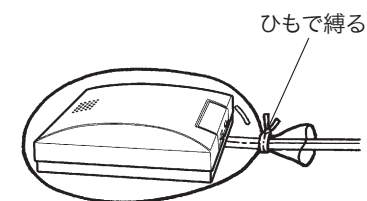


## 〈処置のしかた〉

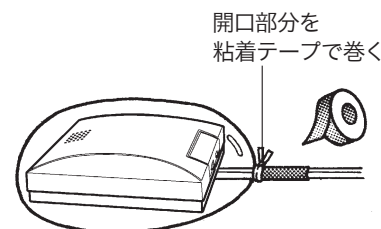
①警報器を取り外してください。(P.25参照)



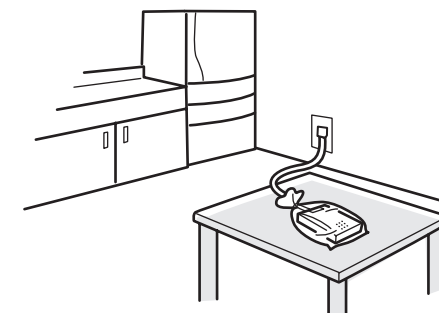
②警報器にポリ袋を被せ、袋の口を電源コードの上からひもで縛ってください。



③ポリ袋と電源コードの間に隙間ができないように、ポリ袋の開口部分に粘着テープを巻き付けてください。



④ポリ袋を傷めないように、警報器を安定するところに置いてください。



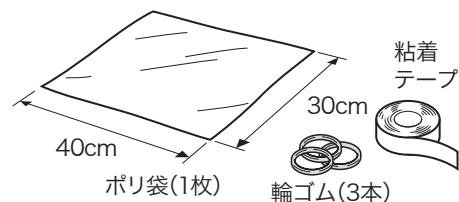


## 噴霧式殺虫剤を使用するときは

### 警報器を壁面から取り外して安定した場所に置けないとき

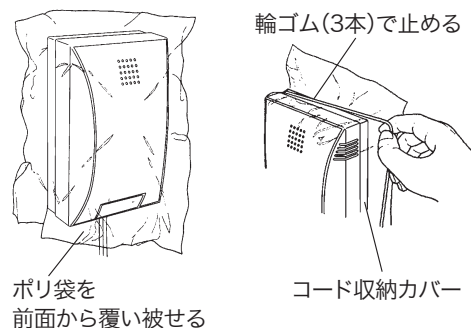
#### 〈準備するもの〉

- ポリ袋(30cm×40cm・1枚)  
ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)  
※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム(3本)
- 粘着テープ  
養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに壁面を傷めないテープを選んでください。



#### 〈処置のしかた〉

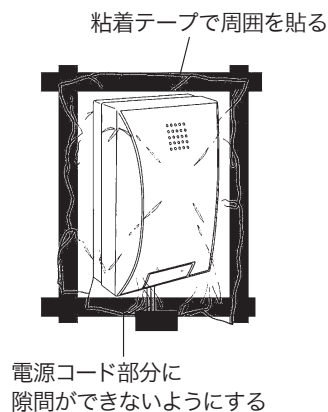
- ①ポリ袋を警報器の前面から覆い被せ、コード収納カバー部分を輪ゴム(3本)でしっかり止めてください。



- ②ポリ袋の端を粘着テープで壁面に貼り付けてください。

ポリ袋と壁面の間に隙間ができないように、粘着テープを貼ってください。  
特に、ポリ袋がしわになっている部分や電源コードが通っている部分に注意してください。

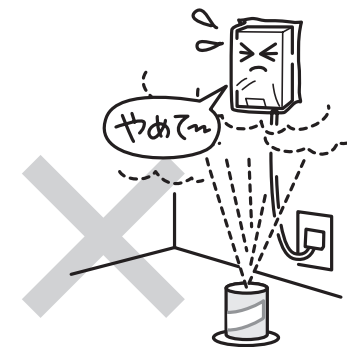
※壁面などの状況により、粘着テープでの貼り付けができない場合、①のみの処置でも一定の効果はあります。



## 2.噴霧式殺虫剤を噴霧する

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。  
噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

- 部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。  
必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
- 噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。  
警報器の真下は避けてください。
- ポリ袋と壁面の間に隙間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
- 警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。  
ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
- 経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。

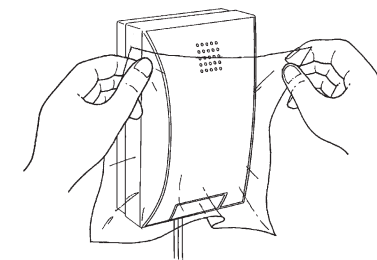


## 3.ポリ袋を取り外す

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。

#### おねがい

粘着テープを外すときは、壁面などを傷めないように慎重に行ってください。







# 故障かな?と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
緑(電源)ランプが消灯している。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源ブレーカーが切れていませんか。	ブレーカーを入れてください。
	停電していませんか。	停電でなければ、警報器の故障が考えられますので、販売店に連絡してください。
警報器が温かくなっている。	—	通電により、センサ部を加熱しています。異常ではありません。
緑(電源)ランプが高速点滅している。	警報器の故障を知らせています。警報音声確認ボタンを押してください。	「故障などが発生しています。販売店に連絡してください。」と鳴りますので、販売店に連絡してください。(機器故障音声機能)
緑(電源)ランプがゆっくり点滅している。	警報器の有効期限切れを知らせています。警報音声確認ボタンを押してください。	「取り付け後 5年経過しています」と鳴りますので、新しい警報器に交換(有償)してください。(有効期限切れ音声機能)
たびたび警報音が鳴る。	ガス機器の異常が考えられます。	ガス機器の点検を受けてください。
	ガス機器以外の燃焼機器の異常が考えられます。	それらの機器も点検を受けてください。
火災、ガスもれ、不完全燃焼ではないのに、赤ランプや黄ランプが点滅したり、警報音が鳴る。	原因を調べてください。(P.22 参照)	ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。ランプの点滅や警報音が止まります。
警報音声確認ボタンを押すと、緑(電源)ランプが消灯し、赤ランプや黄ランプが1回または2回点灯する。	10日以内に火災警報、ガスもれ警報、不完全燃焼警報のいずれかが作動しませんでしたか。	警報の原因を示しています。(鳴動原因表示機能)販売店に連絡してください。



# 仕様

項目	仕様	該当品名					
火災警報機能	種別	定温式住宅用火災警報器・ガス漏れ警報器	CF-W5				
	鑑定型式番号	鑑注第17~19号					
	検知原理	熱感知サーミスタ式					
火災警報機能	公称作動温度	65°C	CF-W6				
	種別	光電式住宅用火災警報器・ガス漏れ警報器					
	鑑定型式番号	鑑注第17~26号					
火災警報機能	検知原理	煙感知方式(光電式)	CF-W5 CF-W6				
	感知性能	2種					
	*火災連動入出力	相互鳴動用火災連動入出力 有極性 自動復帰式 監視時入力(DC30V以下) 警報時出力(DC1.2V以下、100mA)					
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	検知対象ガス	都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス用) 不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素(CO)	共通				
	警報ガス濃度	低濃度		*爆発下限濃度の約1/100	低濃度	一酸化炭素濃度 50~200ppm	
		高濃度		爆発下限濃度の1/4以下	高濃度	一酸化炭素濃度 550ppm以下	
	検知方式	熱線型半導体式		熱線型半導体式	共通		
	警報方式	低濃度		赤ランプ点滅(自動復帰式)		低濃度	黄ランプ点滅 約5分後危険と判断し、音声合成音(自動復帰式)
		高濃度		赤ランプ点灯 音声合成音(自動復帰式)		高濃度	黄ランプ点灯 音声合成音(自動復帰式)
	音声合成音	音声合成音は切替スイッチにより音声とブザーの選択が可能		音声合成音は切替スイッチにより音声とブザーの選択が可能			
		CA-W4 CF-W5					
	応答時間	60秒以内		低濃度	15分以内	共通	
				高濃度	5分以内		
*外部出力信号	監視時 DC6V	電源OFF及びトラブル時 0V					
	警報時 DC12V	警報時 DC18V					
警報音量	70dB(A)/m以上						
電源	AC100V 50/60Hz						
消費電力	監視時 約1.2W	警報時 約2.0W					
使用温度範囲	0°C~+50°C(結露しないこと)						
	0°C~+40°C(結露しないこと)						
寸法・質量	幅85×高さ125×奥行34mm(突起部を除く)、約275g						
	幅85×高さ125×奥行47mm(突起部を除く)、約280g						
	幅85×高さ125×奥行47.5mm(突起部を除く)、約295g						
電源コード	長さ 2.5m(約2.2mはケース背面に巻取可能)						
	予備コンセント付プラグ(予備コンセントに接続できる電気製品は、1490W以下)						
付属品	コード振れ止め×3、取付板×1、コード収納カバー×1、外部出力接続線×1						
	木ネジ(φ3.1×10mm)×3、木ネジ(φ3.1×16mm)×2、ピン(φ1×20mm)×10 取扱説明書(保証書付)(本書)×1、取付説明書×1						
ケース材質	PC/ABS樹脂(自己消火性)						
	PC/ABS樹脂(自己消火性)、ABS樹脂(自己消火性)						
				CF-W5			
				CA-W4 CF-W6			

\* 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といて、最高濃度を爆発上限、最低濃度を爆発下限界とします。

★ マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。



# アフターサービスについて

- この警報器は、5年間の無償保証です。  
この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で、警報器が正しく作動しないことが判明した場合には、無償でお取り替えいたします。  
ただし、保証書に記載されている保証の適用除外の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- 保証書に取り付け年月および販売店名の記入のないものは、無効となることがあります。  
お取り付け時にご確認ください。

- この警報器の有効期限は、お取り付け後5年間です。  
有効期限とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過した警報器は、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。

## 《お断わり》

有効期限は、保証書記載の年月よりも、警報器本体に貼ってある有効期限ラベルに記載の年月が優先されますので、有効期限ラベルの年月を確認してください。

- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店または最寄りの東邦ガス営業所までご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎたときは、販売店または最寄りの東邦ガス営業所までご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。販売店または最寄りの東邦ガス営業所までご連絡ください。

- 引越しをされるときは、販売店または最寄りの東邦ガス営業所までご連絡ください。
- 他の地区に引越されたときは、最寄りのガス事業者に連絡をとり、ガス種に適合していることを確認してください。

## 取付位置の確認

設置場所の選定については、お客様とよく相談して決めてください。

### ⚠注意

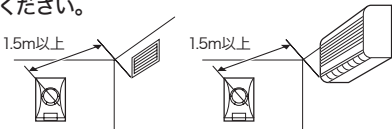
正しい取付位置に取り付けてください。  
取り付けてはいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

### 《正しい取付場所について》

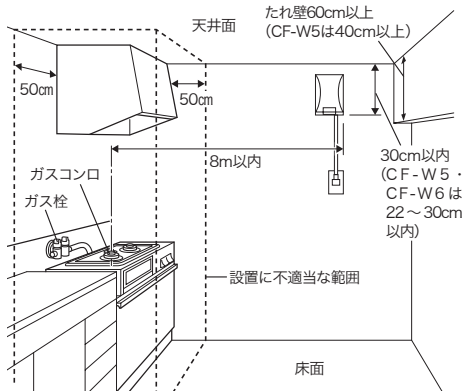
- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、緑(電源)ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器(一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離8m以内に取り付けてください。

#### CF-W5 CF-W6

- 換気口など、空気の吹出口から1.5m以上離してください。



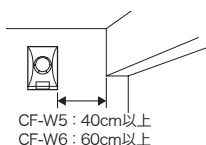
### 取付例



※警報器の取り付けや取付位置の移動は、最寄りの東邦ガス営業所におまかせください。

#### CF-W5 CF-W6

- たれ壁やはりから下図の数値以上離してください。



### 《取り付けてはいけない場所について》

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けていけません。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき間風の入る場所。
- たれ壁(CA-W4) CF-W6は60cm以上、CF-W5は40cm以上)で区切られている場所。
- エアコンなどの吹出口に近い場所。  
警報が遅れたり、検知できないことがあります。
- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。  
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。
- ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- 使用時でないと電源を入れない場所。  
警報器としての機能を果たしません。
- カーテンウォールなどで仕切られた場所。  
警報が遅れます。
- 振動、衝撃の激しい場所。  
センサの故障の原因になります。

- 浴室内、水のかかる場所、水滴がつく場所。  
感電や電氣的故障の原因になります。

- 温度が下記数値範囲をこえる場所。

CA-W4 : 0 ~ 50°C

CF-W5 CF-W6 : 0 ~ 40°C

警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。

- 屋外。  
屋外用ではありません。

#### CF-W5

- 照明器具などから発生する熱の影響を受ける場所。

#### CF-W5

- 食器棚などの上部。

#### CF-W6

- 食器棚などから60cm以内の場所。

#### CF-W6

- 火災以外の煙や蒸気がかかる場所、車庫など。

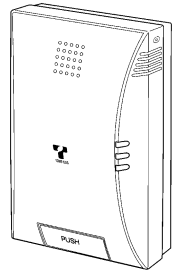


## 取付説明書【施工される方へ】

お客様にこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、この取付説明書をよくお読みいただき、指定された工事を行ってください。

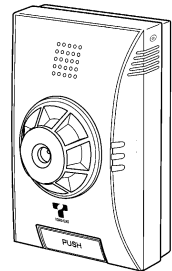
### 複合型都市ガス警報器 不完全燃焼警報機能付

品名 **CA-W4**



### 火災(熱式)・都市ガス警報器 不完全燃焼警報機能付

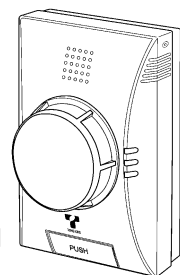
品名 **CF-W5**



型式名 **XW-103G**

### 火災(煙式)・都市ガス警報器 不完全燃焼警報機能付

品名 **CF-W6**



型式名 **XW-103GK-1**

型式名 **XW-103S-1**

W103GHS\_(00)\_

## 1 お願いとご注意

- 警報器の取り付けは、この取付説明書に従って、指定された工事を行ってください。
- 工事終了後に、必ず作動点検を行ってください。万一、作動不良があったときは交換してください。外部装置と接続される場合は、外部装置の取扱説明書および設置工事説明書に基づいて作動点検を行ってください。
- 工事終了後に、「警報器の説明」「お客様への周知事項」について、必ずお客様に説明してください。

### △注意

警報器には、落下などの強い衝撃を与えないように、取り扱いには十分に注意してください。故障や誤作動の原因となります。

## 2 取り付け前の確認

### 2-1 警報器の確認

取り付ける警報器が、空気より軽い12A・13Aガス用(CA-W4は不完全燃焼警報機能付、CF-W5・CF-W6は火災感知・不完全燃焼警報機能付)であり、本体に異常のないことを確認してください。

### 2-2 梱包部品の確認

梱包部品の種類と個数を確認してください。

本体…1個	コード振れ止め…3個
コード収納カバー…1個	ピン 長さ20mm:10本
	木ネジ 長さ16mm:2本 長さ10mm:3本
取付板…1個	外部出力接続線…1本
	取扱説明書(保証書付)…1冊
	取付説明書(本書)…1部

## 2-3 取付位置の確認

設置場所の選定については、お客様とよく相談して決めてください。

### △注意

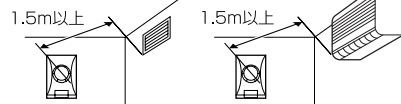
正しい取付位置に取り付けてください。  
取り付けてはいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

### 正しい取付場所について

- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、緑(電源)ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器(一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離8m以内に取り付けてください。

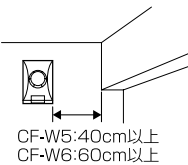
### 【CF-W5・CF-W6】

- 換気口など、空気の吹出口から1.5m以上離してください。

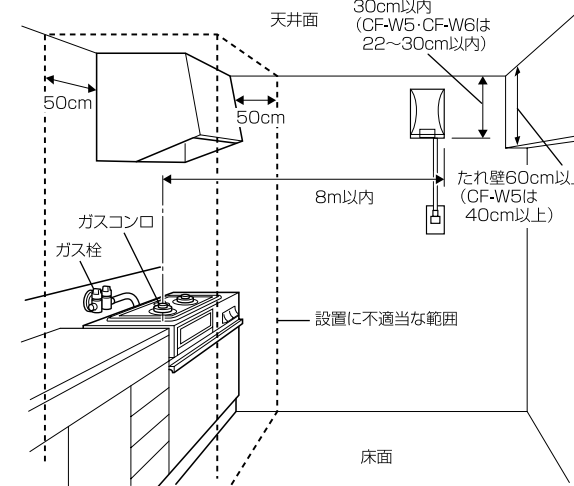


### 【CF-W5・CF-W6】

- たれ壁やはりから右図の数値以上離してください。



### ■取付例

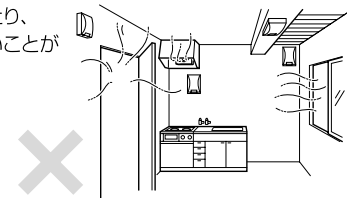


※警報器の取り付けや取付位置の移動は、最寄りの東邦ガス営業所におまかせください。

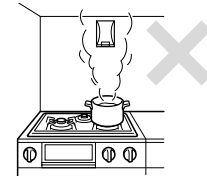
### 取り付けてはいけない場所について

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けてください。

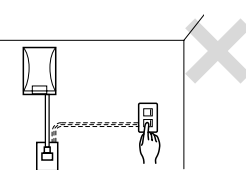
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき間風の入る場所。
- たれ壁(CA-W4・CF-W6は60cm以上、CF-W5は40cm以上)で区切られている場所。
- エアコンなどの吹出口に近い場所。  
警報が遅れたり、検知できないことがあります。



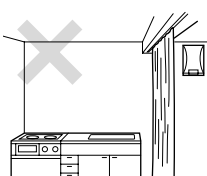
- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。  
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



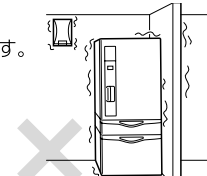
- ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- 使用時でないと電源を入れない場所。  
警報器としての機能を果たしません。



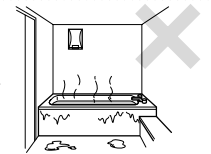
- カーテンウォールなどで仕切られた場所。  
警報が遅れます。



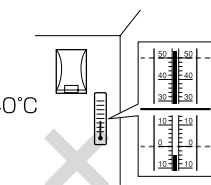
- 振動、衝撃の激しい場所。  
センサの故障の原因になります。



- 浴室、水のかかる場所、水滴がつく場所。  
感電や電氣的故障の原因になります。

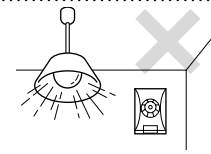


- 温度が下記数値範囲をこえる場所。  
【CA-W4】:0~50℃  
【CF-W5・CF-W6】:0~40℃  
警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。

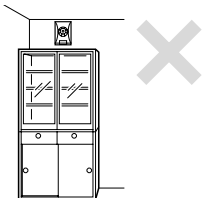


- 屋外。  
屋外用ではありません。

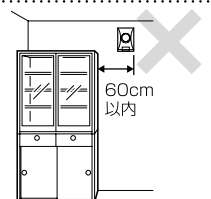
- 【CF-W5】
- 照明器具などから発生する熱の影響を受ける場所。



- 【CF-W5】
- 食器棚などの上部。



- 【CF-W6】
- 食器棚などから60cm以内の場所。



- 【CF-W6】
- 火災以外の煙や蒸気がかかる場所、車庫など。

## 3 取り付けかた

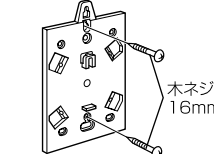
### 3-1 取付板の取り付け

#### △注意

取付位置の材質・強度を確認し、土壁や強度の弱い合板には取り付けしないでください。  
取付強度を保持するため、ピンは根元まで差し込んでください。万一、ピンがゆるんだ場合は、取付位置をずらしてピンを付け直してください。

#### 木質壁・コンクリート壁の場合

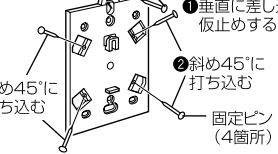
木ネジ(16mm)を図のようにねじ込み、取付板を固定する。  
※コンクリート壁の場合は、市販のカーブルプラグを打ち込んで、木ネジを使用してください。



#### 石膏ボード壁の場合

ピン(4本)を図のように打ち込んで、取付板を固定する。

位置決めピン(1箇所)  
①垂直に差し込み仮止めする  
②斜め45°に打ち込む  
③斜め45°に打ち込む  
④固定ピン(4箇所)

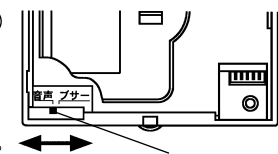


### 3-2 警報音の切り替え【CA-W4・CF-W5】

警報音の初期設定は、音声になっています。必要に応じて、プザー設定に切り替えることができますので、お客様に確認してください。

#### 切り替えかた

警報器背面の切替スイッチで、プザー設定に切り替えます。  
切り替えはシャープペンシル、ボールペン、ドライバーなどで行う。

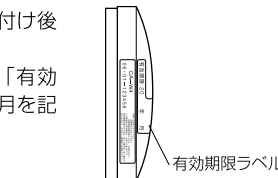


#### おながい

- 切替スイッチを切り替えるときは、無理に力を加えないでください。スイッチを破損する恐れがあります。
- 切替スイッチの切り替えは、必ず警報器の電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。

### 3-3 有効期限の記入

この警報器の有効期限は、取り付け後5年間です。  
必ず、警報器本体に貼ってある「有効期限ラベル」に、有効期限の年月を記入してください。

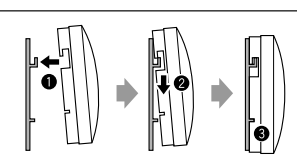
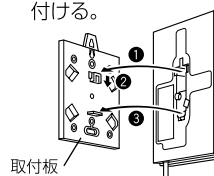
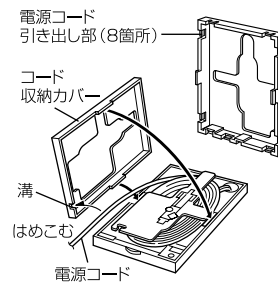


### 3-4 警報器本体の取り付け

#### △注意

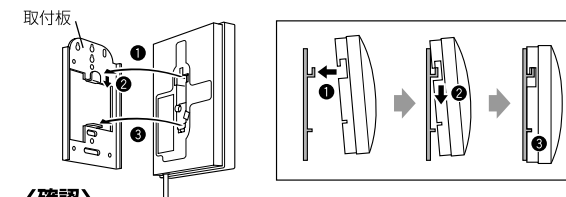
警報器の取付時に、警報器を落とさないように注意してください。  
センサの断線など、正常に作動しない恐れがあります。  
【CF-W5】  
本体内にある熱感知部に触れないように作業してください。  
センサの破壊など、正常に作動しない恐れがあります。

- ①電源コードを、コンセントまでの長さに合わせて取り出す。
- ②コード収納カバー側面の電源コード引き出し部(8箇所)から1箇所を選び、リブを取り除いて溝を作る。
- ③溝に電源コードをはめ込む。
- ④コード収納カバーを警報器本体に取り付ける。
- ⑤警報器本体を取付板に取り付ける。



### 既存の取付板に取り付ける場合

警報器本体を図のように取付板に取り付ける。

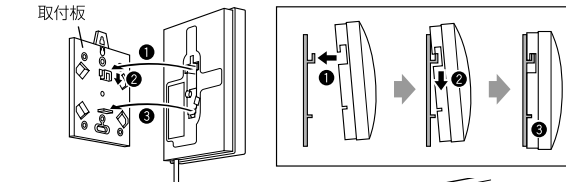


#### 〈確認〉

取り付けした警報器にガタつきがないことを確認し、確実に固定されていることを確認してください。

### 取付板のフック部で取り付ける場合

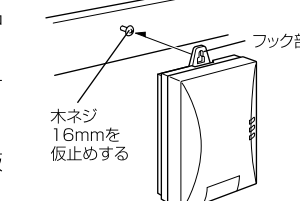
①取付板を警報器本体に取り付ける。



②木ネジ(16mm)を途中までねじ込み、仮止めする。

③仮止めした木ネジに、取付板のフック部を引っかける。

④木ネジを締め付け、取付板を固定する。

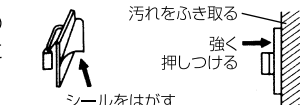


### 3-5 コード振れ止めの取り付け

#### △注意

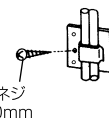
電気設備技術基準および内部規定により、電源コードはステップルや釘などで固定しないでください。  
電源コードに重いものを置かないでください。

①コード振れ止めを、裏面のはくり紙をはがし、壁面に貼り付ける。



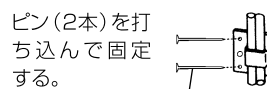
#### 接着だけで取り付けできない場合

木ネジ(10mm)を使用する。

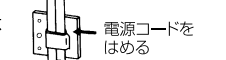


#### 石膏ボード壁の場合

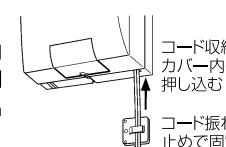
ピン(2本)を打ち込んで固定する。



②電源コードをコード振れ止めにはめ込む。

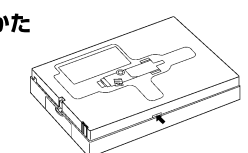


③電源コードをコード収納カバー内へ押し込んで、長さを調整する。(調整できる長さは、電源コードの取出量で変わります。)



### ■コード収納カバーのはずしかた

コード収納カバー側面の溝を、指で押し込みながら引き上げてください。



### 3-6 外部装置への連動接続

#### △注意

外部装置の取扱説明書および設置工事説明書に基づいて、作動点検を行ってください。  
ガスもれ、不完全燃焼警報出力は有電圧出力ですから、外部装置の極性に注意して接続してください。  
火災警報出力は、火災相互連動専用です。



## ■外部装置との連動対応表

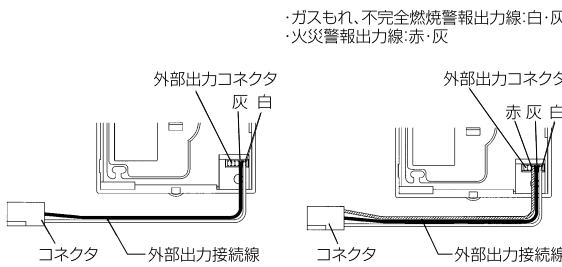
警報の種類 外部出力 信号	警報時の 動作	火災	ガスもれ		備考
		運動出力	DC12V	DC18V	
戸外ブザー	警報音が鳴る	×	○	○	ガスもれ、CO警報用
マイコンメーター	ガスを止める	●	●	●	
住宅用情報盤	警報表示・警報音が鳴る	△	○	○	
業務用シャ断弁	ガスを止める	×	○	○	
集中監視盤	警報表示・警報音が鳴る	△	○	○	

※接続にはケーブルが別途必要です。  
 ◆×:連動不可、○:連動可能、●:アダプターにより連動可能、△:東邦ガスに相談。  
 ◆警報音が鳴ってから、各装置が動作するまでの遅延時間は、装置によって異なります。

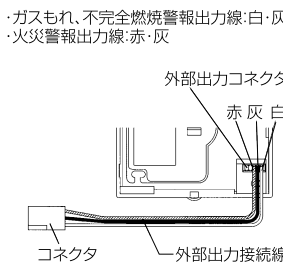
### 外部装置との接続のしかた

①付属の外部出力接続線を、警報器背面の外部出力コネクタに接続する。

#### 【CA-W4】



#### 【CF-W5・CF-W6】

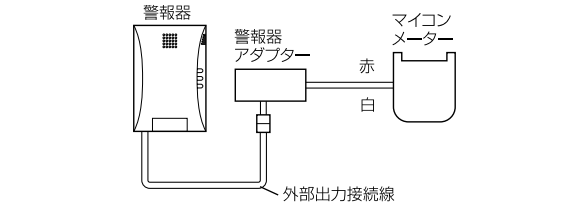


②コード収納カバーの外部出力線引出部を切り取り、外部出力接続線を通す。

③コード収納カバーを警報器本体に取り付ける。

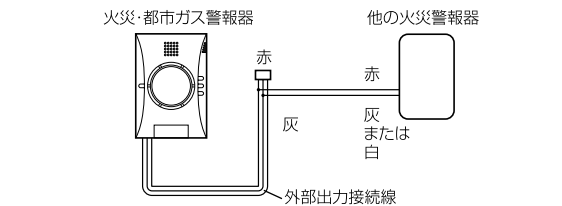
### マイコンメーターとの連動方法

警報器アダプターにコネクタを接続する。



### 他の火災警報器との連動方法【CF-W5・CF-W6】

他の警報器からの信号線とゴキボン端子などで直接接続する。



## 4 取り付け後の点検

### 4-1 準備するもの

- 点検ガス採取器(別売品)
- テーブルコンロなど、炎からガスを採取できるもの

#### △注意

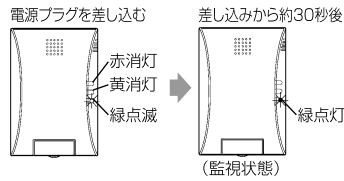
アルコールを主成分とした点検ガスおよびライター式の点検ガス(生ガス)は、使用しないでください。センサ異常またはセンサ故障の原因になったり、警報状態からの復帰にたいへん時間がかかることがあります。

#### 【CF-W5】

- ヘッドライヤー
- ※必要に応じて、延長コードも用意してください。

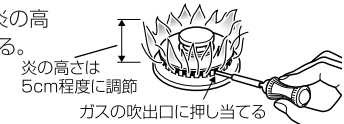
### 4-2 初期動作の点検

電源プラグをコンセントに差し込む。緑(電源)ランプが点滅し、約30秒後に点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。  
 ※赤(ガスもれ警報)ランプが点滅することがありますが、しばらくすると消灯します。



### 4-3 ガスもれ警報機能の点検

①ガスコンロを点火し、炎の高さを5cm程度に調節する。



#### おねがい

炎が小さいとガスが採取しにくくなります。

②点検ガス採取器の容器部分を十分圧縮して、採取管の先端を炎芯部(炎の根本部分)のガスの吹出口に押し当てる。  
 ③容器の圧縮をゆっくり(約3秒程度)ゆるめ、炎の中からガス成分を吸引する。

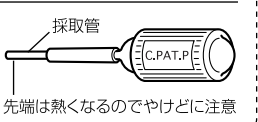
#### おねがい

長時間加熱すると、ガス採取器が破損することがありますので注意してください。

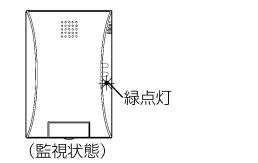
④点検ガスの採取が終わったら、速やかに点検ガス採取器を炎から離し、ガスコンロの炎を消す。

#### △注意

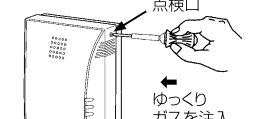
炎から出した直後の採取管は、先端が非常に熱くなっています。絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。



⑤採取管の先端部分の温度が下がるまで(約25秒程度)待つ。  
 ⑥電源プラグを、コンセントからいったん抜いて、再度差し込む。緑(電源)ランプが点滅し、約30秒後にランプが点滅から点灯に変わったことを確認してください。



⑦採取管の先端部分を警報器の点検口にしっかり押し当てて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入する。

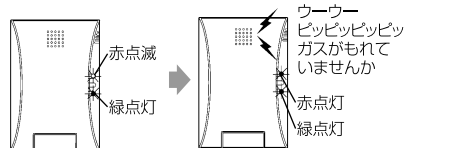


#### ガス濃度が低いとき

赤(ガスもれ警報)ランプが点滅します。(1段目の注意報)

#### ガス濃度が高いとき

赤(ガスもれ警報)ランプが点灯し、警報音「ウーウーピッピッピッピッ」ガスがもれていませんか\*」が鳴ります。(2段目の警報)  
 \*ブザー設定:ウーウーピッピッピッピッ



⑧ガスがなくなると、赤(ガスもれ警報)ランプが消灯します。

#### おねがい

採取したガスは、ガスもれ警報機能の点検以外には使用しないでください。

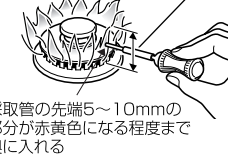
### 4-4 不完全燃焼警報機能の点検

①ガスコンロを点火し、炎の高さを5cm程度に調節する。

炎の高さを5cm程度に調節し、真ん中の位置で採取

#### おねがい

炎が小さいとガスが採取しにくくなります。



②点検ガス採取器の容器部分を十分圧縮して、採取管の先端を炎の高さの真ん中を持っていく。  
 ③容器の圧縮をゆっくり(約3秒程度)ゆるめ、炎の中からガス成分を吸引する。

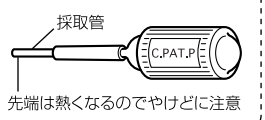
#### おねがい

長時間加熱すると、ガス採取器が破損することがありますので注意してください。

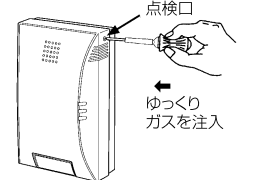
④点検ガスの採取が終わったら、速やかに点検ガス採取器を炎から離し、ガスコンロの炎を消す。

#### △注意

炎から出した直後の採取管は、先端が非常に熱くなっています。絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。



⑤採取管の先端部分の温度が下がるまで(約25秒程度)待つ。  
 ⑥採取管の先端部分を警報器の点検口にしっかり押し当てて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入する。



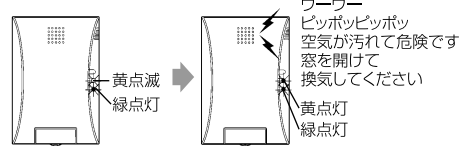
⑦約20~40秒後に以下の警報を発しますので確認してください。

#### ガス濃度が低いとき

黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅します。(低濃度の注意報)  
 ※点滅状態のまま約5分経過すると警報音が鳴ります。

#### ガス濃度が高いとき

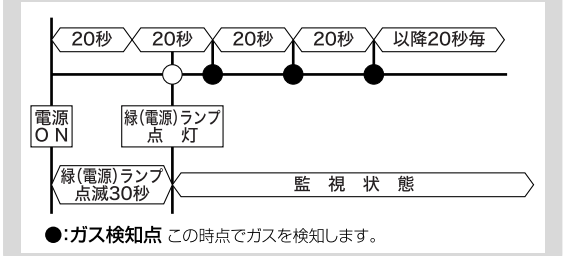
黄(不完全燃焼警報)ランプが点灯し、警報音「ウーウーピッピッピッピッ」空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください\*」が鳴ります。(高濃度の警報)  
 \*ブザー設定:ウーウーピッピッピッピッ



#### お断わり

- ガス注入のタイミングがずれたり、注入したガスが薄まったときは、高濃度の警報にならないことがあります。
- 長時間、連続してガスを注入すると、警報音がなかなか鳴りやまないことがあります。

#### ■不完全燃焼ガス検知タイミング



⑧ガスがなくなると、黄(不完全燃焼警報)ランプが消灯します。

#### おねがい

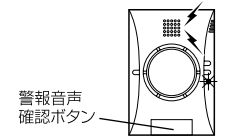
採取したガスは、不完全燃焼警報機能の点検以外には使用しないでください。

### 4-5 火災警報機能の点検【CF-W5・CF-W6】

【CF-W5・CF-W6】  
 本警報器の火災感知部には、自動試験機能があります。通常の監視中に、自動的に火災感知部の機能に異常がないかを確認しています。  
 また、警報音声確認ボタンを押すことにより、作動点検を行うことができます。

#### 点検のしかた

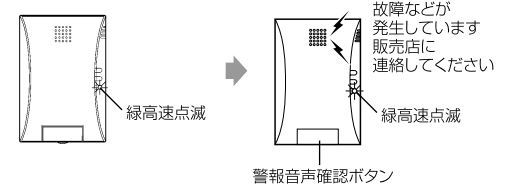
警報音声確認ボタンを押し、以下の作動点検をします。  
 ※CF-W6は、音声警報のみです。



動作順	警報音		ランプ			
	音声設定	ブザー設定	緑	黄	赤(ガスもれ警報)	赤(火災警報)
1	「ピッ」(開始音)	「ピッ」(開始音)	点灯			
2	「ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください」	「ウーウーカンカンカン」	点滅			点灯
3	「ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」	「ウーウーピッピッピッピッ」	点滅		点灯	
4	「ウーウーピッピッピッピッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	「ウーウーピッピッピッピッ」	点滅	点灯		
5	「ピー」(終了音)	「ピー」(終了音)	点灯			

#### 機能に異常がある場合

緑(電源)ランプが高速点滅し、ガスもれ、不完全燃焼警報外部出力がOVとなり、お知らせします。  
 また、このときに警報音声確認ボタンを押すと、「故障などが発生しています。販売店に連絡してください。」が鳴ります。新しい警報器と交換してください。



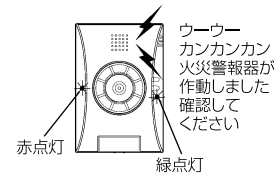
#### 【CF-W5】

- ①ヘッドライヤーの吹出口を、警報器の熱感知部に垂直に当てる。
- ②ヘッドライヤーの電源スイッチを入れ、温風を吹きかける。

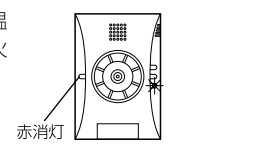
#### △注意

ヘッドライヤーを離した直後の警報器は熱くなっています。絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。ライターなどの直火による加熱試験は、行わないでください。破損の原因となります。

③赤(火災警報)ランプが点灯し、警報音「ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください\*」が鳴ります。  
 \*ブザー設定:ウーウーカンカンカン



④熱感知部周囲の温度が規定温度(約65℃)以下になると、赤(火災警報)ランプが消灯します。

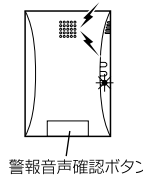


### 4-6 外部装置および他の火災警報器との連動点検

#### おねがい

この点検は、警報器本体の電源を入れて(電源プラグをコンセントに差し込んで)から約25分以内に行ってください。約25分以上経過しているときは、再度、電源を入れ直してください。

①警報音声確認ボタンを押すと「ピッ」と鳴り、そのま3秒間押し続ける。「ピッピッ」と開始音が鳴ります。同時に外部出力信号が1分間出力されます。(有電圧は12Vと18Vが交互に出力されます。) CF-W5・CF-W6は、火災警報時の信号も出力します。



②以下の動作を行います。  
 ※CA-W4は、2・3の作動。CF-W5・CF-W6は、1~3の作動。CF-W6は、音声警報のみです。

動作順	警報音		ランプ			
	音声設定	ブザー設定	緑	黄	赤(ガスもれ警報)	赤(火災警報)
1	「ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください」	「ウーウーカンカンカン」	点滅			点灯
2	「ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」	「ウーウーピッピッピッピッ」	点滅		点灯	
3	「ウーウーピッピッピッピッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	「ウーウーピッピッピッピッ」	点滅	点灯		

③1分後に「ピー」と終了音が鳴ります。

#### 1分以内に点検を終えたいとき

上記表のすべての動作後に警報音声確認ボタンを約2秒間押すと、「ピー」と鳴り、終了します。

#### おねがい【CF-W5・CF-W6】

上記表の「1」のみが作動したときは、警報器本体の電源を入れて(電源プラグをコンセントに差し込んで)から約25分以上経過しています。この場合、外部出力信号は、火災警報時の信号のみ1分間出力されます。有電圧の連動点検をする場合は、再度、電源を入れ直してください。

## 5 お客様への説明について

警報器の取り付け、点検が終わったら、必ずお客様に以下の説明を行い、ご理解を得てください。

### 5-1 警報器の説明

- ①警報動作および点検結果の説明。
- ②取扱説明書を必ず読んでいただくことをお願い。
- ③保証書および取扱説明書の保管をお願い。
- ④取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
  - 1.火災警報の内容(赤ランプ点灯、音声合成音の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。(CF-W5・CF-W6のみ)
  - 2.ガスもれ警報の内容(赤ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。
  - 3.不完全燃焼警報の内容(黄ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。
  - 4.ガスもれ警報、不完全燃焼警報の同時警報の内容(赤ランプと黄ランプの点滅・点灯、音声合成音の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。
  - 5.部屋の外にいて、ガスもれ警報、不完全燃焼警報に気づいたときにとるべき処置の説明。
  - 6.誤報が発生する原因と処置の説明。
  - 7.警報音声確認ボタンの説明。
    - 機器故障音声機能
    - 有効期限切れ音声機能

### 5-2 お客様への周知事項

- ①保証期間5年。
- ②警報器の有効期限のお知らせ。(移設依頼時の連絡先)(本体に貼付の有効期限ラベルに表示)
- ③保証書を必ず読んで内容を理解し、た上で取り扱うこと。
- ④警報器の移設禁止。(移設依頼時の連絡先)
- ⑤警報器の分解禁止。
- ⑥引越時の処置。
- ⑦故障・異常時の連絡先。

#### ■別売部品

部品名	型式名	機能
警報器アダプター	OC-4M	マイコンメーターと接続する場合に使用。(有電圧出力信号を受けて、フォトランジスタオープンコレクタ出力を出す)
戸外ブザー	EB-8	離れた場所に警報を出したい場合に使用。(有電圧出力信号を受けて、ブザー断続音とランプ点滅で知らせる)
取付セット	OU-71	警報器を取り付ける場合に使用。(取付板:1、木ネジφ3.1×10:5、コード振れ止め:3)